● 2023年度 ●

活動方針(案)

- 策定にあたって-

私たちは、今後の活動を考えるにあたり、これまでの活動を振り返り、問題点の洗い出しをおこうとともに、未来のJR-Cross労組のありたい姿・目指す姿を見据え、検討をおこないました。



≪私たちの気づき≫

- ●常に活動・やり方に意識が向いてしまう「慣性」の強さ
- ●自分たちは本当に何がしたいのか
- ●どこまで組合員を理解しようとしていたか(真の欲求)

≪私たちの活動の根底にある想い≫

- ●「一人ひとりが活動の主役となって、みんなでJR東日本クロスステーションを変えたい」
- ■この会社で働くみなさんに「この会社、職場で働いて良かったと思ってほしい」

私たちは、上記の想いを持ち、いま、活動を大きく転換しようと考えています。

これから始まる2023年度は、つながり・絆をベースとして、一人ひとりが主役となってもらうための「基盤づくりの年」と位置づけ、以下の2点のとりくみをおこないたいと考えています。



原点回帰



これまで【2022年度】

これから【2023年度】

- ■共通の価値観となるVisionづくり
- ■「知る」をキーワードにした現状把握のとりくみ

次ページからは、4つの活動とそのありたい姿、2023年度の具体的なとりくみ内容をまとめています。

この作成にあたっての考えや2023年度活動方針(案)をご覧いただき、みなさんからご意見・ご要望をいただきたいと思います。

《今後のイメージ図》

503 gs

2023年度

2024年度

共通の価値観となるVisionづくり

真の課題・問題

現状把握のとりくみ※キーワード「知る」

新たな活動の スタート





2023年度活動方針(案)

活動方針の柱 ありたい姿

同じ会社で働く仲間として つながり・絆を深められる 機会を創出する

- ●本来業務ではなしえなかった社内のつながりを作れる
- ●職場は離れていても同じ会社で働く仲間だと感じられる
- ●同じ志を持った仲間たちが協力し合い自発的に 行動できる場がある
- ●同じ会社で働く仲間との絆を深められる

一人ひとりが人生を豊かに送れる 心と環境をつくる

- 多様化する価値観を受入れ理解し共有することで 自分らしく働ける
- 心身ともに健康的で持続的に充実や幸福感を感じられる (ウェルビーイング)
- 活動に参画する事で人として成長出来る場がある
- 仕事と生活を両立しそれぞれのライフステージにあった充実し た人生を送ることができる ⇒ワークライフマネジメント

つながり・絆

心の豊かさ・ 成長·安心

イキイキと笑顔で 明るく楽しく元気よく働ける 職場づくりを支援する

- 自分達の職場をよりよくするための意見や問題、 解決策を考える場がある
- 職場をよりよくしていきたいと思うメンバーと 主体的に取り組み解決に向けて動ける
- ●毎日職場にくる事が楽しい・働きやすいと思える職場である
- ■柔軟な働き方が出来、お互いに尊重しあえる職場
- ●自分の仕事に誇りをもって働き、職場(分会)を よりよくしていきたいと思える
- チームメンバーを尊重し高めあうことが出来る職場

一人ひとりが主役となり 活躍できる人材を育てる

- ■組織として目指すべきミッション・ビジョン掲げ、
- 一人ひとりの参画を促す
- ●違う価値観や職場に触れる事で
- 多面思考で考え行動できる人材を育成する
- ■問題解決力・課題形成力を高め組織として必要な人材を育成する
- ●問題解決まで適切な道筋を立て、解決解消に向けて 働きかけが出来る
- ●会社と組合が両輪となり働くすべての人達の幸せを追求している。
- ●この会社で働きたい、働いて良かったと思える

ビジョン・人材育成 労使関係·持続可能

主体性・働きがい・活力・

笑顔・やりがい

具体的なとりくみ

活動の軸から抽出したキーワード 基づき、今年度取り組むべき活動 検討しました。

仲間づくり(つながり・絆)

■組合員同士がオンライン上でつながり、交流することができる場をつくります

(コミュニティ、JCUラウンジ 等)

- 組合員同士がつながり、交流することができる場をつくります (単組主催レクリエーション、コミュニティオフ会 等)
- ■同じ会社で働く仲間だと感じられる取り組みをします (誕生日ギフティ、組織を超えての組合員が集まる場・働く仲間紹介等)
- 同じ志をもった仲間との絆を深められる場をつくります (共同プロジェクト、オフサイトミーティング、チームビルディング 等)







2023年度=基盤づくりの年

共通の価値観となるVisionづくり 「知る」をキーワードにした現状把握の取り組み



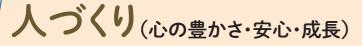
職場づくり(主体性・働きがい・活力・笑顔・やりがい)

- 小単位での意見交換会を開催します (しゃべり場ユニオン)
- 気軽に意見が言える場をつくります (モヤモヤBOXの設置、職場巡回 等)
- 組合員が主体的に職場問題を解決するための支援をします (しゃべり場ユニオンNEXT、職場問題解決方法の共有、UNION SALONの活用 等
- 個別具体的な悩みを抱える組合員に向き合います (個別職場訪問、各種ハラスメント相談 等)
- **働きやすく、働きがいのある職場づくりに取り組みます** (要員適正化への取り組み、職場の取り組み紹介 等)





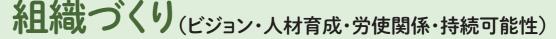




- 多様な働き方や趣味・特技を紹介します (フォーシーズン、Webサイト、意識調査アンケート 等)
- メンタルヘルス対策に取り組みます (相談窓口の設置、フォーシーズンでの連載 等)
- 心が豊かになるような取り組みをします (ありがとうの種まき、ワークライフマネジメント等)
- 一人ひとりの成長につながる取り組みをします (スキルアップ・強み発見セミナー 等)
- 各種労働条件整備にむけて取り組みます (人事賃金制度・労働条件整備 等)







- JR-Cross労組のミッション・ビジョンを掲げ、活動に参加したい と思ってもらえる組織をつくります(中長期ビジョンの策定)
- 違う価値観や職場に触れる場をつくります (他カンパニー・他労組・オープンショップ制職場の交流会 等)
- 未来の職場リーダーを育成します (分会活動発表の場、労働組合OBによる講演会、外部講師による 単組・分会役員勉強会・研修 等)
- JR-Crossで働いて良かったと思える取り組みをおこないます (休職者・退職者・出向者との意見交換等)
- 組合活動が組合員に正しく伝わるよう取り組みます (組合活動全般の見える化)





活動方針(案)は10月15日に開催する第37回定期大会において、提案し承認を得ることとしています。



